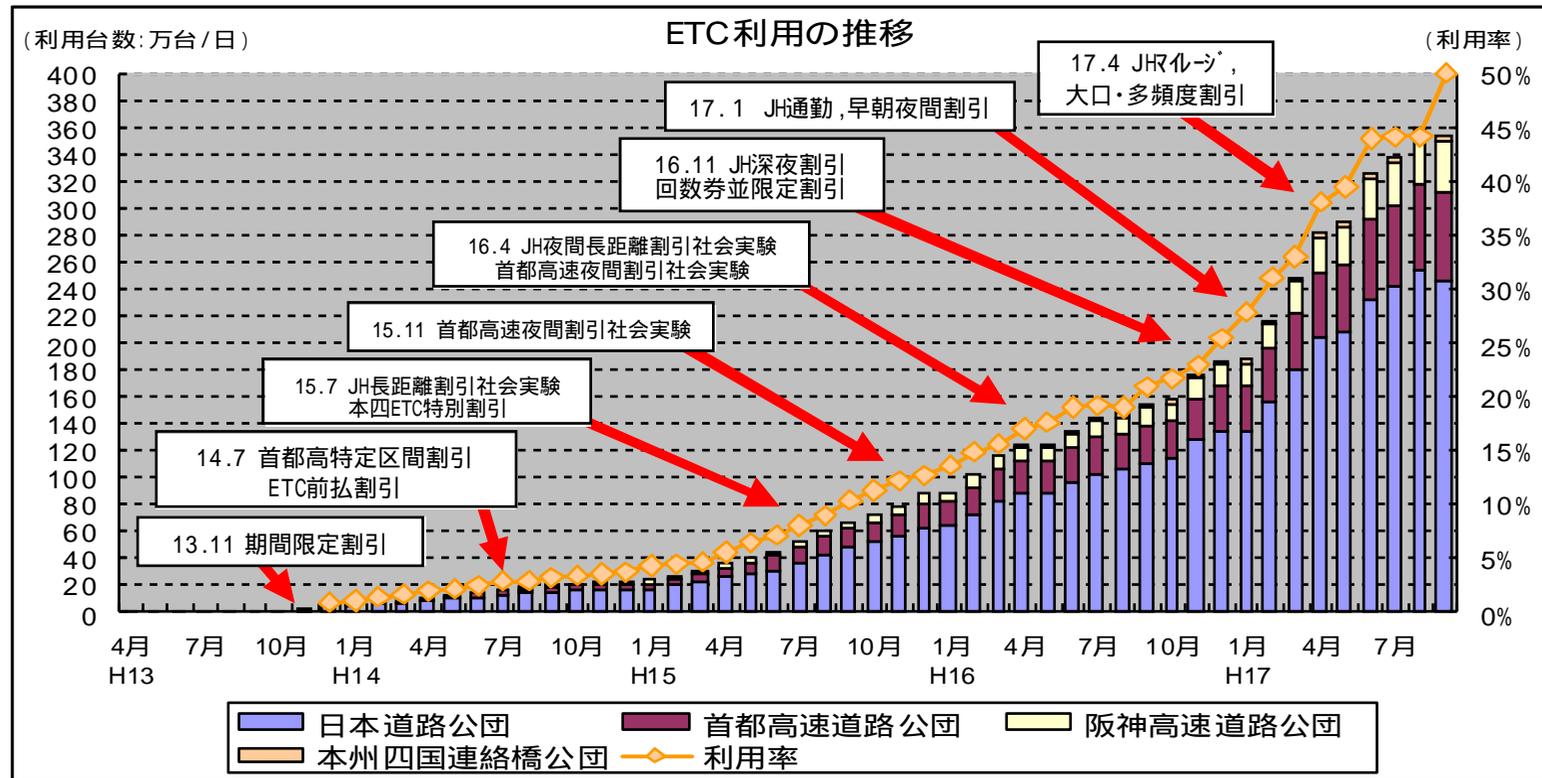


# その他

# 1. ETCの利用率の状況と利用促進策

平成17年9月第1週のETC利用率は全国で**49.9%**、首都高速で**58.6%**



ETC利用率(平成17年9月2日 - 9月8日平均)

	日本道路公団	首都高速道路公団	阪神高速道路公団	本四連絡橋公団	全国
ETC利用台数	約 2,461,100 台/日	約 656,100 台/日	約 384,100 台/日	約 39,500 台/日	約 3,540,800 台/日
(通行総台数)	約 5,092,400 台/日	約 1,118,700 台/日	約 805,700 台/日	約 76,200 台/日	約 7,093,000 台/日
ETC利用率(%)	48.3%	58.6%	47.7%	51.8%	49.9%

## 主なETC普及促進策

### (1) ETC車載器リース制度

- ・ETC利用開始時の初期費用を低減するため、月額200円(リース期間4年)、70万台を対象にETC車載器のリース、割賦販売等による経費の一部を助成する制度を平成17年4月より実施。

### (2) 二輪車ETCへの対応

- ・現行のETCシステムを活用し、安全性や通信機器の動作等に関する評価などを行うため、首都圏を対象にプロライダーによる試行運用を平成17年4月より開始。10月を目標に一般モニターによる試行運用を実施予定。



### (3) ETCが使える道路の拡大

- ・ETC整備が立ち遅れている地方道路公社が管理する一般有料道路のETC整備を促進するため、公社に対する無利子貸付金の貸付率拡充等について制度要求。

## 主なETC普及促進策

### (4) クレジットカード以外の 決済方法の導入

- ・あらかじめ保証金を預託の上、通行料金を金融機関の口座から引き落とす方法による保証金(デポジット)方式を平成17年10月を目標に導入予定。

### (5) ワンストップサービスの 継続実施

- ・SA・PA等において、ETCカードの取得からETC車載器の取付・セットアップを1箇所で実施できるキャンペーンを継続的に実施。平成17年4月からカー用品店の店頭においてもサービス実施。

### (6) ETC専用レーンの増設

- ・利用率70%時に容量オーバーする料金所や、交通錯綜が懸念される料金所においてETC専用レーンを追加整備。  
(道路公団;約140レーン等)

### (7) 予告アンテナ等の整備

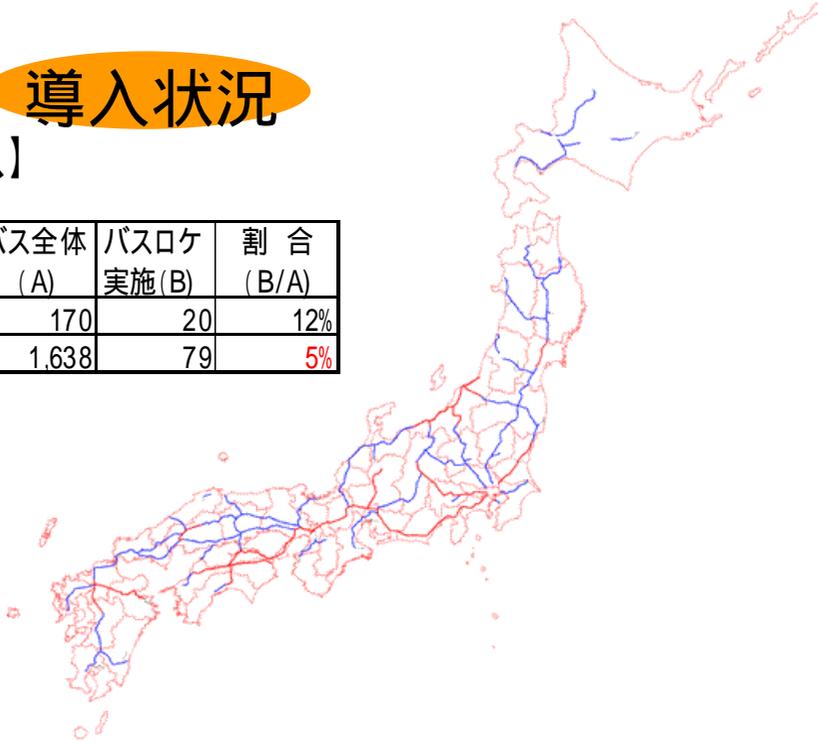
- ・大都市圏の本線料金所等において、カード有効期限切れ等を伝える予告アンテナを設置。
- ・都市部のICを中心にカード未挿入等を伝えるお知らせアンテナを設置。  
(道路公団;約80箇所等)

## 2. 高速バスの利便性向上に資するバスロケ導入の取組み

### 導入状況

【高速バス】

	バス全体 (A)	バスロケ 実施(B)	割合 (B/A)
高速バス事業者数	170	20	12%
高速バス系統数	1,638	79	5%



### スケジュール

平成17年度予算 40億円

現在、システムを構築中

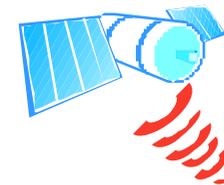
平成18年度より全国の高速バスで利用できる予定

### 導入するシステム

雄基端末や交通結節点でバス位置情報提供



公共交通案内情報



GPSでバスの位置情報を取得

